

こようたいきょうかのう

固溶体強化能

■ 用語解説 ■

固溶体とは、2種類以上の元素(金属の場合も非金属の場合もある)が互いに溶け合い、全体が均一の固相となっているものをいう。非金属元素同士が互いに溶け合った場合は、混晶(こんしょう)ともいう(固溶体とほぼ同じ意味で使われる)。合金や鉱物に多く見られる。固溶体は高温では不規則状態であるが、ある温度以下では規則状態になる。固溶体を作ることによって材料を強化することを固溶強化といい、固溶体強化能とは溶け合わせる元素が備えている強化を発現させる特性を言う。